

リウマチ・膠原病内科

(2024 年 3 月在職者名)

副院長・膠原病内科部長・
臨床試験センター部長・
診療管理部長・診療支援部長・ 吉澤 誠司
感染管理部長・患者支援部長

膠原病内科医師 西村 直矢、河野正太郎

▶ 活動内容

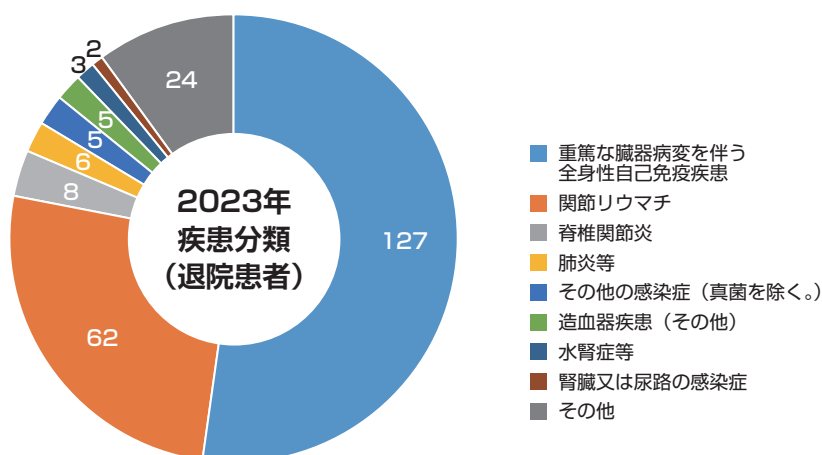
当院は日本リウマチ学会認定教育施設であり、リウマチ学会の専門医 3 名体制で診療を行っている。保険適応である診療行為はほぼ全てに対応可能であり、多施設共同臨床研究や臨床治験にも積極的に参加している。

当科受診の主な患者は、関節リウマチおよびその類縁疾患の診断、関節痛・関節炎の精査、抗核抗体陽性など免疫異常の精査および膠原病の診断、不明熱の精査、皮膚病変の精査など多岐にわたっている。耳鼻科・皮膚科など院内の他科を受診した後、症状や検査所見から全身性疾患が疑われて診療依頼を受けることも少なくなく、全身性疾患であるリウマチ・膠原病疾患の診療上の特色であるといえる。関節リウマチに関しては、関節リウマチの診断・治療はもちろんのこと、難治性関節リウマチ（D2TRA）や合併症などで治療が困難な症例など、地域の医療機関と連携して診療を行っている。また、リウマチ専門医が在籍する整形外科と連携し、人工関節置換術や形成術など必要に応じて手術療法も行っている点は学会認定施設である当院の強みである。

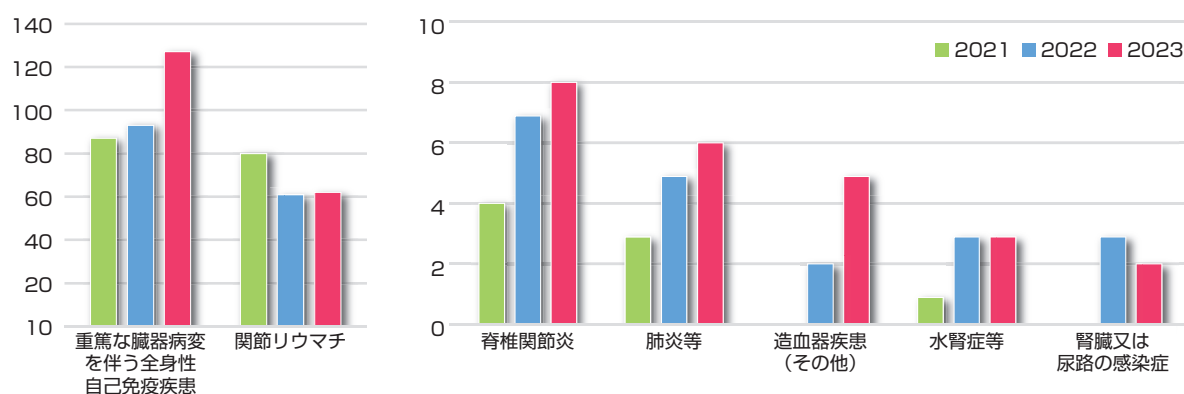
膠原病に関しては、全身性エリテマトーデス（SLE）や強皮症などの「古典的膠原病」、ベーチェット病、シェーグレン症候群などの「膠原病類縁疾患」、その他血管炎症候群など幅広い疾患の症例の診療を行っている。グルココルチコイド（GC）・免疫抑制剤による標準的治療に加えて、生物学的製剤等の分子標的薬など最新・最適の治療を積極的に取り入れ、GC の減量を心掛けた診療を目指している。

リウマチ・膠原病では、肺・心臓・腎臓など全身の臓器に障害を来たす場合が少なくない。多くの診療科で専門医が在籍し、各診療科との連携が密である点をフルに活用し、内科の各領域の専門医や他科の医師と協力して治療が行える点は当院の特色かつ大きな利点である。

▶ 入院患者 内訳



▶ 疾患別入院患者 年次推移



▶ 外来患者数

	2021	2022	2023
新 患	252	300	297
再 来	6,492	7,001	7,790
計	6,744	7,301	8,087

▶ 入院患者数

	2021	2022	2023
入 院	187	188	230
延べ患者数	3,010	2,783	3,749
平均在院日数	13.7	12.8	14.1

▶ 入院患者年齢構成

年齢	2021	2022	2023
10歳未満	0	0	0
10代	0	5	0
20代	14	17	17
30代	8	11	22
40代	12	14	28
50代	12	20	24
60代	21	22	43
70代	37	44	35
80代	83	54	60
90以上	0	1	1
計	187	188	230

▶ 地域別紹介患者数

		2021	2022	2023	平均
福岡市	東 区	47	53	78	59
	中央区	81	143	77	100
	博多区	36	71	59	55
	西 区	21	15	22	19
	南 区	18	22	22	21
	城南区	18	11	17	15
	早良区	20	19	17	19
福岡市計		241	334	292	289
福岡県外	糟 屋 郡	52	41	71	55
	筑 紫 野 市	3	7	14	8
	糸 島 市	10	3	11	8
	宗 像 市	5	2	9	5
	大 野 城 市	4	3	6	4
	古 賀 市	4	5	4	4
	春 日 市	3	1	4	3
	北 九 州 市	0	2	4	2
	那 珂 川 市	1	0	3	1
	飯 塚 市	1	3	3	2
	そ の 他	19	7	9	12
	総合計	353	424	445	407

▶ 2023 年 学会発表

演者名	共同研究者	演題名	学会名	発表年月日	開催地
綾野雅宏	土井吾郎 大田俊一郎 久志本和郎 三嶋耕司 都留智巳 洲崎みどり 上田尚靖 中山剛志 田中 淳 河野正太郎 西村直矢 多田 斉 新納宏昭	全身性エリテマトーデスに対する免疫抑制薬・生物学的製剤の選択状況 ：多施設データを用いた研究	第 65 回九州リウマチ学会	2023 03/11	福岡県
甲斐達也	小野伸之 内野愛弓 井上 靖 上田尚靖 宮村知也 吉澤誠司 三宅勝久 堀内孝彦 多田芳史 綾野雅宏 三苫弘喜 有信洋二郎 赤司浩一 新納宏昭	ANCA 関連血管炎 (AAV) の寛解導入療法におけるシクロフォスファミド (CY) とリツキシマブ (RTX) の比較	第 65 回九州リウマチ学会	2023 03/11	福岡県
鶴居亮輔	山田久方 近藤正一 福士純一 宮原寿明 井上 靖 都留智巳 首藤敏秀 吉澤誠司 宮村知也 綾野雅宏 新納宏昭 大石正信 加茂健太 前山 彰 原 大介 津嶋秀俊 藤原稔史 赤崎幸穂 中島康晴	整形外科手術による患者立脚型評価の改善度 － FRANKregistry 解析－	第 65 回九州リウマチ学会	2023 03/11	福岡県
高村理英子	河野正太郎 西村直矢 吉澤誠司 竹内 聡 米田玲子	mRNA ワクチン接種と蜂刺傷後に発症した好酸球性蜂窩織炎の一例	第 65 回九州リウマチ学会	2023 03/11	福岡県
西村直矢	河野正太郎 吉澤誠司	多発性筋炎・皮膚筋炎の治療経過の検討：単施設データの解析	第 65 回九州リウマチ学会	2023 03/11	福岡県
赤崎幸穂	近藤正一 山田久方 宮原寿明 福士純一 宮村知也 井上 靖 都留智巳 首藤敏秀 吉澤誠司 新納宏昭 綾野雅宏 大石正信 加茂健太 前山 彰 藤原稔史 津嶋秀俊 原 大介 平田明恵 中島康晴	RA 患者クラスター分析からみえる層別化医療の展望 － FRANK registry－	第 65 回九州リウマチ学会	2023 03/12	福岡県
西村直矢	河野正太郎 吉澤誠司	寛解導入療法後に再燃した抗 MDA-5 抗体陽性の皮膚筋炎合併間質性肺炎の 2 例	第 67 回日本リウマチ学会総会・学術集会	2023 04/24	福岡県

演者名	共同研究者		演題名	学会名	発表年月日	開催地					
有隅晋吉	津嶋秀俊	近藤正一	治療抵抗性関節リウマチ (Difficult to treat RA) の特徴－多施設共同前向き観察研究 FRANK registry より -	第 67 回日本リウマチ学会総会・学術集会	2023 04/24	福岡県					
	山田久方	櫻庭康司									
	嘉村聡志	福士純一									
	宮原寿明	井上 靖									
	都留智巳	首藤敏秀									
	吉澤誠司	宮村知也									
	綾野雅宏	三苫弘喜									
	有信洋二郎	新納宏昭									
	大石正信	原口明久									
	加茂健太	鶴居亮輔									
	甲斐一広	筒井智子									
	原 大介	藤原稔史									
	赤崎幸穂	池村 聡									
	中島康晴										
山田久方	近藤正一	宮原寿明	コントロール不十分にもかかわらず、バイオ／ JAK 阻害薬非使用の RA 患者の特徴：FRANK レジストリー解析から	第 66 回九州リウマチ学会	2023 9/16	福岡県					
	宮村知也	福士純一									
	都留智巳	首藤敏秀									
	吉澤誠司	井上 靖									
	大石正信	有信洋二郎									
	綾野雅宏	前山 彰									
	加茂健太	赤崎幸穂									
	藤原稔史	原 大介									
	有隅晋吉	鶴居亮輔									
	安元慧大朗	名取孝弘									
	新納宏昭	中島康晴									
	安元慧大朗	藤原稔史					近藤正一	FRANK レジストリを用いた 65 歳以下関節リウマチ患者の就労状況に影響する罹患関節の影響	第 66 回九州リウマチ学会	2023 09/16	福岡県
		福士純一					宮村知也				
		井上 靖					都留智巳				
首藤敏秀		吉澤誠司									
新納宏昭		大石正信									
加茂健太		前山 彰									
FRANK レジストリグループ											
中島康晴											
綾野雅宏		三嶋耕司	上田尚靖	全身性エリテマトーデス診療における患者全般評価の臨床的意義：多施設データを用いた研究	第 66 回九州リウマチ学会	2023 09/16	福岡県				
		田中 淳	大田俊一郎								
	久志本和郎	都留智巳									
	洲崎みどり	西村直矢									
	河野正太郎	中山剛志									
	大本 史	前川真貴子									
	柏戸佑介	赤星光輝									
	新納宏昭										
河野正太郎	西村直矢	吉澤誠司	当科における ANCA 関連血管炎に対する 3 例のアバコバン使用経験	第 66 回九州リウマチ学会	2023 09/16	福岡県					
西村直矢	河野正太郎	吉澤誠司	当科における特発性多中心性キャッスルマン病 4 症例の検討	第 66 回九州リウマチ学会	2023 09/16	福岡県					
西田知也	小野伸之	綾野雅宏	ILD 合併抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎への早期 3 剤併用治療の効果及び安全性に関する後方視的多施設共同研究	第 66 回九州リウマチ学会	2023 09/17	福岡県					
	木本泰孝	三苫弘喜									
	有信洋二郎	上田尚靖									
	澤部琢哉	内野愛弓									
	西坂浩明	井上 靖									
	西村直矢	吉澤誠司									
	赤司浩一	多田芳史									
	新納宏昭										

2023 年 論文掲載

著者名	共著者名	演 題	雑 誌 名	年	巻号	ページ
Nishimura.N.	Shiomichi.Y. Takeuchi.S. Akamine.S. Yoneda.R. Yoshizawa.S.	IgA vasculitis following COVID-19 vaccination	Modern Rheumatology Case Reports	2023	7(1)	122-126
Nishimura.N.	Tomiyasu.N. Torigoe.S. Mizuno.S. Fukano.H. Ishikawa.E. Katano.H. Hoshino.Y. Matsuo.K. Takahashi.M. Izum.Y. Bamba.T. Akashi.K. Yamasaki.S.	Mycobacterial mycolic acids trigger inhibitory receptor Clec12A to suppress host immune responses	Tuberculosis	2023	138	102294

(副院長・膠原病内科部長 吉澤 誠司)